

刊夕日一月一十



定価一冊 一ヶ月五拾銭 郵費五拾銭
原稿五拾二文字 一行五拾銭
日曜祭日の翌日休刊
發行所 常磐毎日新聞社
社址 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞社

創刊十週年!

ただ感激あるのみ……

社長 川崎文治

本紙は本日をもつて正に創刊十週年を迎ふる喜びを讀者各位と共に分ち得た、十年一昔といふ事に依つて見ても、指折り數ふれば決して短かい日子ではないかも知れぬ。

而し創刊當時を懐へば餘りに其の印象がハッキリし過ぎて居る爲めか、一昔を経過して居る今日とは考へられない、實に昨日か、一昨日かの様に思はれてならぬのである、殊に現在の環境が忙しく慌しい爲めからでもあらうが十年前を回顧すると云ふ落着きのある氣持ちはなれない、寧ろ今の自分としては一昔前を回顧するといふ事よりも、十年の後を想ふの心に切なるものがあり、此處に観点が置かれてある、結局過去への愛着よりも、將來への希望につながれて、現在を處置しやうとの念が熾烈なのである。

とはいへ現在より將來にかけて脈打つ本紙の生命が輝かきものであらしめ度いと所期する時、過ぎ越し方の足跡を一應は反省して見なければならぬ、而し

夫れは總べて不本意な事のみを選列であり、未完成の醜い恥しみの充滿である、強いて云へば、其の爲めからこそ將來への希望が一層濃厚なものとなつて迫り、働き効ひある張り合ひを感ぜしめるのかも知れない。

唯今日になつて思ふ事は汗みどろ、血みどろの悪戦苦闘に耐えて十週年を關したお蔭には先づ以つて馬にも蹴られず、牛にも踏まれぬ大丈夫の境地に突入し得たとの確信を抱く事が出来る様になつたその事である、然も事此處に至る迄の讀者各位の絶えざる御援助の

同じ羽織の身丈でも縮緬錦紗はどうしても垂れ勝ちで、長く見えますから普通二尺六寸の丈なら五寸五分ぐらゐにして仕立てますと、見た時の格好がよろしうございます



同じ羽織の身丈でも縮緬錦紗はどうしても垂れ勝ちで、長く見えますから普通二尺六寸の丈なら五寸五分ぐらゐにして仕立てますと、見た時の格好がよろしうございます

賜は、實に感激に堪えない處である、初號以來の「讀者名簿」は感謝に類する指頭に依つて、今その頁を繰りひろげられて居る、そし

て私は其前に誓ふ、必らず御期待にそむかず、常磐毎日新聞を郷土の爲めにわれ等の機關として、強く正しき明るい新聞たらしむる事である。

二明日の献立

【朝】せり、とうふみそ汁
【晝】さんまやいはしの鹽焼き
【晚】ゆば、こんにやく、はすの煮しめ

此の賜物の上に力強く起つて思ふ存分働いて見たい、そして今日の誓ひを紙面上に必らず實現せねば止まぬ覺悟である。



常磐歌壇

渡邊登志美

吾が歩む足どり毎に蛙飛ぶ
まだ朝露の乾ぬ野路を
やや垂れし稲穂の重さ増す
今朝も朝露浴びて日の出待ち居り

吹く風に亂れし髪もとの
るす憐む夕べを浮べし細路
道端に唯一本の撫子がひそかに咲きて吾を慰む

たえかねて寝静まる家を出てたればこほろぎの淋しき聲の胸に沁むなり

笑話

夫「おい、この料理は變だぜ」
妻「そんな筈はないわ、あなたの舌が變なのよ」
夫「だつてお前……」
妻「お黙んなさい、私の料理の本には、あやんと非常に美味しい料理ができ上ると書いてございますよ!」

木村外科病科専門

木村外科病科専門

院醫科外村木

際橋目丁五町平 番九〇三話電

カネコ

カネコ

金銀

高價買入致します!

◎御修繕は技術に絶対自信を持つ弊店へ
ダイヤ堂

鈴木時計店
平驛前通り

かまぼく

昭和三河産業博覽會 金牌受賞

式儀用
お惣用菜
さつま揚
吉原揚

不味寅

平町一丁目
電話一四一番

旭硝子株式会社製品

板ガラス

赤菱印

製造賣販
硝子壘
硝子食器
其他各種

松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町(電話五九七番)

貨切の御用命は!

獅子吼(四四九)ノ勢デ
眞先ニ……(マツサキ)

三九ニタクシーへ!!!

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目電三

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町
電話一七〇

救濟土木事業が 難關に乗上ぐ

最初の方針とは多大の懸障 町村長會が驚き陳情書提出

石城郡下各町村で着々進行を見て居る匡救土木事業は、最初事業の四分の三は縣補助を

交附し、残る四分の一を町村負擔として低利資金の融通を圖るとの事であつた。處其後補助規定が實施されると基本金等の豊富な町村に對しては四分の三の縣補助は支給しないといふ外種々

手續上の面倒も起る爲め町村長支會では此の案に相違したやう方に驚き斯くては同事業の遂行に一大支障を來すと爲し左記陳情書を縣知事宛に

提出すると共に六日午前十一時十分平驛發に依つて小名濱、勿來、好間、湯本の各町村長が支會を代表して請願運動をする事となつた

時局匡救事業施行に關しては過般町村長會に於ける指示注意に基き夫々調査計書をなし且時局匡救土木費補助規程に依り目下手續中に有之候處郡内各町村中二三ヶ村を除きては事業費の四分の一は起債に仰ぎ其の他は補助

金を以て充當すべく方途を講じ町村會の議決を経着手したる次第に有之候然るに起債許可申請に際し基本金或は救濟豫備金の運用充當に關し書類返戻又は照會せられ候得共斯くては當初の計畫と財政經理上齟齬を來し候のみならず基本金は管理の状況に依り直に繰入をなし得ざる向も有之殊に救濟豫備金の繰入は其精神にも副はざるべく故に相

増加した山火事

損害金額は昨年より約十倍

平營林署管内に於ける本年四月より十月迄の山火事件數は十二回、被害面積五十六町七十反歩此の金額二百二十三圓八十一圓にて昨年の件數七回、被害面積十八町五十四反歩、金額二十四圓九十五錢に比し頗る増加して居る

選手權大會

磐中各組對抗

磐城中學校にては来る八日午前八時半より同校グラウンドに於て校内各組對抗選手

ると
△南町裏道路改修充當財源及町有地賣却に關する件
△公園内道路改修の件
△町有地使用許可に關する件
△新川左の櫻樹の枝にして路面に支障するもの、切拂實査の件

平四倉間 驛傳競走

平第一小學校にては来る九日尋常科第四學年生以上を十四チームに分け平四倉間の驛傳競走を行ふと

學科 夜間教授

平青年訓練所にては今月より來春二月迄教練と併せて學科を教授する事になり今晩午後七時より第一小學校に於て始業式を舉行するが

陸上競技 明日に延期

平商業學校にては本日陸上競技大會を開催する筈の處雨後のためコンディション悪く明日に延期し午前十時より武道大會のみを開催したが出場生徒は四百餘名にて頗る活況を呈した

漁港修築 起工式舉行

石城郡豊間村の漁港修築工事は工費十五萬圓を以つて本月十日より着手する事となつたので同村役場では本日午前九時より關係者二百餘名を招待して盛大な起工式を舉行した

道路 改修財源

土木委員協議

平町役場では近く土木委員會を開き本記事項を協議す

祝十週年

片倉磐城製絲株式會社

所長 辰野賢造
事務長 中村吉郎

東部電力株式會社 平營業所

株式福島貯蓄銀行平支店

有限責任信用組合 平庶民金庫

平運輸株式會社

磐城建物株式會社

合名會社 ハシモトヤ糸店
支取締役 井上貞次郎
平田町 電一四番

平藝妓屋組合

石城郡小學校長會

清風園保育部
平町十五丁目

本紙十周年 愛讀者招待 映畫觀賞招待會

- 一、日時 今明兩日午後六時より
- 一、會場 平館並びに世界館共通
- 一、映畫 別項記載の通り
- 一、無料 招待券御持参になれば入場料、下足料等全然不要です

御注意……此の催しは讀者各位多年の御愛顧に酬ゆる本社
社の微衷に依る催しに就き、當日御祝儀等を御持参なされても絶対にお受け致しませんから、左様の御心配なき様豫めお断り申上げて置きます

常磐毎日新聞社

映畫時間と

其種目

今明兩夜の觀賞會 御來場を待つ

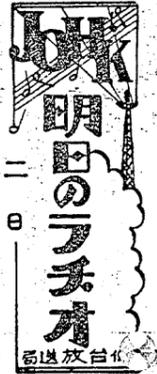
本紙創刊十週年に際し讀者各位の御愛顧を深謝する企てとして別項

同時に平館並びに世界館に於て映畫觀賞會を開き各位を御招待する事となつた、招待券は昨日の本紙に一枚宛折込んである筈であるが若し取落しのあつた場合は御一報 次第直ちにお

の心配から二日間に亘る事とした、どうぞ今明兩日、平館、世界館の何れかで秋の夜長を映畫觀賞の時間に當て願ひ度い。因に兩館の上場映畫及び映寫時間は左記の如くである

▼平館 (午後六時四十分) 大河内傳次郎主演 演外日活新舊オールキヤスト『修羅城』全二十巻 (同九時三十分) 八木宏、市川春代主演『若き女性の悲しみ』全十巻

▼世界館 (午後六時半) 明石緑郎主演『忠儀直助』(同八時) 英百合子主演『母なればこそ』(同九時) 昭和彌次喜多『常磐線見物』(同九時三十分) 河津清三郎、鈴木



明日のラヂオ
今夜も明日も北西の風晴れたり曇つたり

- 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
 - 後六、二五 英語講座 中
 - 後七、三〇 田部隆次
 - 後七、三〇 講演『最近讀書の感想』文學博士新村
 - 後八、〇〇 琵琶『景清』永田錦心作 堀江錦蛙
 - 後八、三〇 觀世流謡曲『井筒シテ地遠藤善作』ワキ地池田武夫
 - 後八、五〇 ラヂオドラマ
 - 後九、三〇 全國ニュース
 - 氣象通報 番組豫告
 - 明日の部
 - 前九、一〇 料理献立一サ

平署が躍起となり 賭博の片破れ捜査

其後の檢舉相次ぐ

昨報平町播穂小路下宿屋大和屋方にて卅一日午後一時頃賭博開帳中平署員に踏込れ檢舉された平町七丁目居住草野清次郎、同く木村安治の外引續き石城郡内郷村字白水居住渡邊政之助、新川町居住伊藤市太郎の二名が逮捕され一時行衛を晦した鎌田居住武藤某も昨夜自宅にて取押られる等残りは五六名となり平署では全部を檢舉せねば止まずと嚴重に捜査中である

- ラヂオ「朝會」
- 前〇、三〇 家庭講座
 - 後〇、〇五 獨唱とハーブ
 - 後一、五〇 運動競技(雨天順延)六大學野球リーグ戦試合状況一法政對立教一回戦明治神宮外苑球場より中継
 - 後二、〇〇 家庭大學講座 子供の心(子供の智能と營養)東大助教青木誠四郎
 - 後五、三五 趣味講演「小菊の秋を語る」千葉伊勢雄
 - 後六、〇〇 子供の時間 獨唱と兒童劇一、童謡獨
 - 島田兒童舞蹈研究所 兒童伴奏 島田アンサンブル 獨唱 岡島小夜子 岡島喜代子二、兒童劇 落葉の踊
 - 後六、二五 英語講座「初等科」(十八)岡倉由三郎
 - 後六、三〇 講演 佐藤次郎
 - 後八、〇〇 落語 雷門助六
 - 後八、三〇 哥澤 哥澤芝勢以社中
 - 後八、五〇 混聲合唱 關西オラトリオ協會

無線佛の 納骨所を 炭礦附近に

赤井村の田久氏が

石城郡赤井村福島炭礦の坑夫稼業中死亡せる者のうち現籍地不明や經費の都合から一時村内の寺院に骨壺を預けた儘になつて居る無線佛が非常に多いので同村字高萩の特志家田久彌七氏は炭礦附近に自費を以つて墓地を作り納骨所を建設すべく豫てより縣へ是れが設置方を申請中の處本日平署に認可の指令があつたので近く工事に着手すると

沖から歸らぬ夫 家には子供が重態

途方に暮れた女房の搜索願

石城郡小名濱町宇古港居住漁夫金澤惣平(三三)は去月十五日鰯漁獲の爲め宮城縣女川港附近に出漁の儘歸宅せず最近同人の妻ハルは三男耕平(〇)がデフテリヤに冒郡勿來町窪田接骨院主舟生

旭神社と 奉安庫跡は 本日決定さる

平警察署の御眞奉安庫跡に天照皇大神 明治大帝を合神するは既記の如くであるが本日小田部署長、井上消防組頭、山部縣社司等が神社の名稱に就き協議せる結果旭神社と決定を見た

平裁判たより

▼双葉郡瀧田村大字井出字木屋百五番地古物商鈴木知義(三三)は本年一月十五日同村大字上繁岡より移轉して所定の届出をせず古物商取締法細則違反として罰金二圓に本日平區裁判所に於て略式命令を以て處分され

繁藏と飯岡の助五郎

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第百八十九席 平手造酒

繁藏は泥棒野郎

笹川の繁藏と飯岡の助五郎とが和解の披露に松岸の酔月樓に集まりました。その人数凡そ二百餘廣間には席順に間違ひのないやうにちやんと準備がしてあり、壁際には金屏風を立て床には松竹梅の軸が掛けてある。助五郎は繁藏と座す。その他洲の崎の政吉に成田の甚藏に勢力富五郎、夏目の新助清瀧の佐吉などこの席に列る、やがて松岸の半次が一同に對ひ

半「借御一統今度飯岡笹川の兩親分が今までの事をサラリと水に流して行末永く睦ましく交際ふ事になりまして私も仲裁した甲斐もあり洵に有難い事にございませう、どうぞ御一統様を思召しでお交際下さいまし、これは私よりお願い申します」

是から助五郎と繁藏が盃を取り交して兄弟分になつた、まづお目出度いと一同は半次の音頭に附いてシャーンと手をしめてお目出度う存じますと祝した、それより酒宴になつたがこんな時には長居をするものではない、繁藏は身内を連れ

て直に戻る、助五郎も子分を伴れて飯岡に歸つて来た。豫て云ひ付けて置いたか女中に云ひ付けて直に酒肴を運ばせる、衣類を着替た助五郎



「元親分とは誰の事だ」
助「小野の事だ」
助「大した親分があつたものだ」
元「兎も角も親分錢を使ふから元さんとは女中も云へね、え錢の冥利としても親分と云はなければ濟まね

助「これ政何をする」
政「親分、この野郎は飛んでもねえ事を云ひます繁藏は泥棒である、又物騒な奴を飼つて置くなど、お前さんが餘り可愛がるから我儘が募り増長します、さア元出て行け親分に代つて俺が勘當する」
助「まア政吉元は酔つてゐるからこゝは勘辨してやるが宜しい」
政「この野郎氣を附けろ、へエ親分又明日お目にかゝります」

め「」
政吉を相手に盃を擧げてゐると
○「お目出度うございます今日はお目出度う存じますと云ひながら入つて来たは甲州栗原生れの元吉と云ふ者、これは狐憑者で助五郎

のお氣に入り」
助「好い機嫌だな」
元「眞平御免下さいまし、今日は仲直りではあるし、夫に酔月の女中には平素錢をやつて居りますから小荷をお上んなさい、お酌を致しすせうと盃が降るやうに廻つて来る……」

女に取捲かれて酒を勧められ下地は好きをり御意はよし有難山鳥、春中のチャンキトラヤア／＼と来たさア持つて来い来いと引受けて飲ましたが御覽の如く酌致し奉つた……」
助「面白い奴だ、一杯やれ政やその盃を元によれ」
政吉は苦い顔をしてゐる

りに附いてわつちが一杯やつて居ると、向ふの隅で念佛を唱へてゐる奴がありました、この目出度い日に南無阿彌陀佛は嬉しくねえ誰かと夫を見ると吃驚しました、それは甲州鯉澤生れの勘次、恐ろしい野郎で泥棒で御座います」

物質一般 各種債券 三井質店

平町南町 電話三〇七番

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 看護婦會 電話三〇七番

科人婦・科外 院醫坂井 町田町平 番九五五話電

季節御料理

鳥 松茸 よせなべ 井類種々
右大々勉強 出前迅速
◎滋養豊富！風味美味！
是非一度御試食を……
大蒲焼・鳥料理 壽司・折詰仕出し 魚榮
田町(電話四二四番)



靈効散(無効返)

胃腸病薬の王座を占むる純漢法薬
松前 家傳
ホントに北海道で出来た靈薬が着荷致しました。今迄のは福島市内で製薬したので兎角の批評がありました。今度のものは眞正のもので奏効確なものです。服用しなくては其の眞價が判りませんから、皆様見本品を差上げます。御遠慮なくいらつしやつて下さい。見本品でも二日間飲まれますから胃腸病に苦しむ方、惱病、心臓、痔疾の方は是非御試して下さい。クセにならず根治致します。小児用の靈効散も出来ました。

定價 試用分(八日分) 輕症用(廿日分) 五十錢 重症用(四十五日) 壹圓

販賣部 地方代理店 阿康藥舖 電話四四番



吉田眼科病院

平町南町、電話六八番

玉屋洋品店

平町南町、電話六五六番